

# 日本医師会における認知症施策の取組について

公益社団法人 日本医師会

## 日医かかりつけ医機能研修制度

### 【目的】

今後のさらなる少子高齢社会を見据え、地域住民から信頼される「かかりつけ医機能」のあるべき姿を評価し、その能力を維持・向上するための研修を実施する。

### 【実施主体】

本研修制度の実施を希望する都道府県医師会

平成28年4月1日より実施

### 【かかりつけ医機能】

1. 患者中心の医療の実践
2. 継続性を重視した医療の実践
3. チーム医療、多職種連携の実践
4. 社会的な保健・医療・介護・福祉活動の実践
5. 地域の特性に応じた医療の実践
6. 在宅医療の実践



### 【研修内容】

#### 基本研修

日医生涯教育認定証の取得。

#### 応用研修

日医が行う中央研修、関連する他の研修会、および都道府県・郡市区医師会が主催する研修等の受講。

規定の座学研修を10単位以上取得

#### 実地研修

社会的な保健・医療・介護・福祉活動、在宅医療、地域連携活動等の実践。

規定の活動を2つ以上実施(10単位以上取得)

3年間で上記要件を満たした場合、都道府県医師会より修了証書または認定証の発行(有効期間3年)。

## 日医かかりつけ医機能研修制度 現在の進捗状況(令和5年4月1日現在)

応用研修受講者数(延べ人数)合計:58,437名

第1期

H28年度受講者:9,391名  
(研修開催回数:日医中央研修1回、22都道府県42回)  
H29年度受講者:9,712名  
(研修開催回数:日医中央研修1回、27都道府県47回)  
H30年度受講者:10,609名  
(研修開催回数:日医中央研修1回、31都道府県46回)

第1期 合計:29,712名

第2期

R元年度受講者:9,361名  
(研修開催回数:日医中央研修1回、30都道府県53回)  
R2年度受講者:6,571名  
(研修開催回数:43都道府県138回 ※日医中央研修未開催)  
R3年度受講者:6,296名  
(研修開催回数:日医中央研修3回、26都道府県68回)

第2期 合計:22,228名

第3期

R4年度受講者:6,618名  
(研修開催回数:日医中央研修3回、27都道府県56回)

第3期 合計:6,618名

修了者数 認定期間有効実人数(R2~4年度):4,158名 累計:12,578名

R2年度修了者:1,547名 R3年度修了者:1,225名 R4年度修了者:1,386名

# 日医かかりつけ医機能研修制度 令和5年度応用研修会

日医かかりつけ医機能研修制度 令和5年度応用研修会 第1回 プログラム	
日時：8月27日（日）10:00～17:25 場所：日本医師会「大講堂」	
10:00	<b>開会・挨拶</b> 日本医師会長 松本吉郎
10:05	<b>講義</b>
10:05～11:05 (60分)	【専門医共通講習—感染対策：1単位】 応用研修 1-8：1単位、生涯教育 CC 8:1単位
	<b>1. 今後の新興感染症を踏まえた感染対策</b> 大曲 貴夫（国立国際医療研究センター 国際感染症センター センター長）
11:05～12:05 (60分)	応用研修 2-8：1単位、生涯教育 CC10:1単位
	<b>2. 介護保険制度における医療提供と生活期リハビリテーション</b> 江澤 和彦（公益社団法人 日本医師会 常任理事）
< 昼食休憩 55分 > 12:05～13:00	
13:00～14:00 (60分)	応用研修 3-8：1単位、生涯教育 CC13:1単位
	<b>3. 口腔・栄養・リハビリテーションの多職種協働による一体的取組</b> 「健康長寿のための口腔機能管理と口腔衛生管理のすすめ」 松尾 浩一郎（東京医科歯科大学大学院 地域・福祉口腔機能管理学分野 教授） 「管理栄養士による居宅療養管理指導のニーズ」 矢野目 英樹（社会医療法人財団慈恵会相澤病院 栄養科 科長）
14:00～15:00 (60分)	応用研修 4-8：1単位、生涯教育 CC11:1単位
	<b>4. 日常診療で留意する皮膚科・眼科・耳鼻科の症候</b> 「ヘルペスウイルス感染症～診断・治療・予防の進歩～」 浅井 俊弥（医療法人社団 浅井皮膚科クリニック 院長） 「眼科における知っておきたい症候とその原因疾患」 毛塚 剛司（毛塚眼科医医院 院長） 「日常診療で留意すべき耳鼻咽喉科の症候と疾患」 永田 博史（医療法人社団翠明会 山王病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科部長）
< 日本医師会からのご案内 10分 > 15:00～15:10	
「日本医師会かかりつけ医診療データベース研究事業（J-DOME）」について 日本医師会 副会長 茂松 茂人	
< 休憩 10分 > 15:10～15:20	
15:20～16:20 (60分)	応用研修 5-8：1単位、生涯教育 CC29:1単位
	<b>5. 尊厳の保持と自立支援のための認知症ケアと生活支援</b> 「本人・家族・医療者のwell-beingをめざして」 山口 晴保（群馬大学 名誉教授）
16:20～17:20 (60分)	応用研修 6-8：1単位、生涯教育 CC15:1単位
	<b>6. 症例検討～意思決定を尊重した看取り/フレイルの改善へ向けた取組～</b> 「症例1～意思決定を尊重した看取り～」 高木 暢（医療法人社団家族の森 多摩ファミリークリニック） 「症例2～フレイルの改善へ向けた取組～」 荒井 康之（医療法人アスミス 生きいき診療所・ゆうき 院長）
17:20	<b>閉会・挨拶</b>
17:25	<b>閉会</b>

※内容等が変更となる場合があります。

（令和5.7.18現在）

○令和5年8月27日（日）実施。（全6講義）

○今年度は、尊厳の保障や認知症、身体拘束廃止、意思決定支援等に関連して、

・第2講義「介護保険制度における医療提供と生活期リハビリテーション」

講師：江澤和彦（日本医師会常任理事）

・第5講義「尊厳の保持と自立支援のための認知症ケアと生活支援」

講師：山口晴保先生（群馬大学名誉教授）

・第6講義「症例検討1～意思決定を尊重した看取り」

講師：高木暢先生

（医療法人社団家族の森 多摩ファミリークリニック）

を行ったところ。

○今後、日本医師会として同一内容の研修を2回開催する予定。その他、都道府県医師会等においても、開催予定。